

上島町の皆さんこんにちは！

岩城地区担当ALTのエーリング・アロン・ブライアンです。

イギリスでは、ハロウィーンはアメリカほど大きな祝日ではありません。イギリスでのハロウィーンは日本でのハロウィーンとほぼ同じで、小さなハロウィーンのイベントはしますが、大きなお祝いはいしません。イギリスのこの時期の大きな祝日は『ボンファイヤーナイト』です。

ボンファイヤーナイトの歴史は1605年11月5日にさかのぼります。これがまさに、ガイフォークスがイギリス王を殺そうとした罪で逮捕された夜です。彼は、ロンドンの宮殿（ビッグベンのとなりの建物）の地下でたくさんの爆薬とともに発見されました。彼は反逆の罪で訴えられ、死刑を宣告されました。他の爆薬の陰謀家のように。

このときから毎年11月5日には、私たちは花火を見ます。なぜなら花火は爆薬で作られているからです。これは、王が殺されなかったという事実を祝うもので、私たちはまた大きなかがり火を燃やします。そしてその上で子どもたちが作ったガイフォークスの人形を燃やします。これは少し壮絶だと思いますが、当時のイギリスはとても乱暴な国でした。そしてこの行事は私たちにそのことも思い出させます。

私は心からボンファイヤーナイトを楽しみます。イギリスでは一年の中でこの時期がとても寒い気候です。でも屋外の暖かいかがり火のまわりで過ごすことは楽しいです。私たちはかがり火でマシュマロを焼いたり、ホットワインを飲んだりします。しばしば町では大きなかがり火や花火のイベントが行われます。

次の詩はボンファイヤーナイトを記念して書かれたものです。
Remember Remember the fifth of November

Gumpowder, Treason and Plot,
I see no reason
Why gumpowder treason
Should ever be forgot.

11月5日を忘れないで。

爆薬、反逆、陰謀を
忘れる理由などない
爆薬での反逆を
どうして忘れられようか。



各地区の英会話教室

《弓削》毎週月曜日 13:30~

弓削地域交流センター第1会議室

《生名》毎週月曜日 9:00~ 生名公民館

毎週火曜日 19:30~ 生名公民館

《岩城》毎週木曜日 20:00~ 岩城総合支所庁舎

《魚島》毎週水曜日 19:30~ 魚島開発センター



弓削高校において公開授業があったので、参観させていただきました。ホームルームでは、学年ごとにテーマを決めた上で発表や意見が交わされ、クラスの特徴が現れた大変興味深い時間でした。

特に、3年生のテーマは「読書に親しもう」で、自らが読んだ本を簡潔に説明し、みんなにも勧めるという内容でした。一人が5冊程度推薦していました。私は「弓削高生は思っていましたより、様々なジャンルの本をたくさん読んでいるな」と感心しました。

また、その説明にも味があり「プレゼンテーション」としても惹かれる、優秀で適切な出来栄でした。

生徒の皆さんの説明を聞いてみると、『読んでみたい』という本がいくつもあり、そのほとんどが弓削高校の図書室にあるということなので、機会があれば図書室にも行ってみたいと思います。ただ、弓削高校にはエアコンが1台も設置されていないということなので、集中しての読書や、勉強をすることができないのか心配です。県に予算がなく、上島町が支援できないのであれば、町民の皆さんのご理解をいただいた上で、弓削高校の環境整備に努めたいと考えています。

『もう一度、高校生に戻りたい』と感じた一日になりました。

上島町長 上村俊之

こんにちは 町長です

